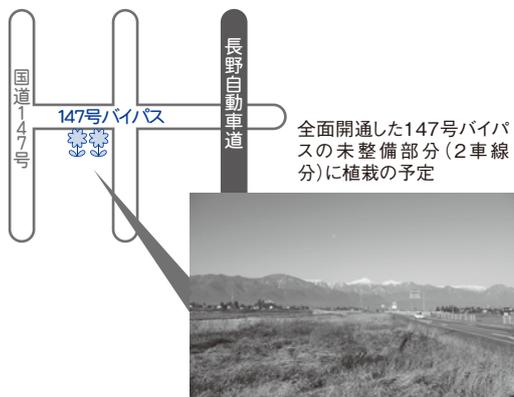


安曇野ブランドデザイン会議の進ちょく状況などをシリーズでお伝えします

147号バイパス景観形成プロジェクト

12月3日、安曇野ブランドデザイン会議地域づくり部会から、新たに「147号バイパス景観形成プロジェクト」が立ち上げられました。

これは、長野自動車道梓川サービスエリアに計画中のスマートインターが開設することで、安曇野の新たな玄関口となる147号バイパスを花で彩り、安曇野を訪れる皆さんを歓迎しようというものです。事業は、本プロジェクトと安曇野建設事務所、および安曇野市の三者がア



ダプトシステムを締結し行います。

※アダプトシステムとは……アダプトとは「養子縁組をする」という意味で、住民が公共スペースを養子のように愛情をもって面倒を見る＝清掃・美化することから命名されました。自治体と住民が互いの役割分担について協議・合意を交わし、継続的に美化活動を進める制度です。

市民サポーターを募集！

147号バイパス景観形成プロジェクトでは、花の植栽や草取り、水くれなどに協力していただける企業、団体、個人（市外も可）など、平成21年度市民サポーターを募集します。活動内容は、植栽のほか年6回程度の企画事業への参加、同プロジェクトへの提言をしていただきます。なお、傷害保険には主催者側で加入します。

サポーターへの参加申し込み

2月27日（金）までに、三郷総合支所内の安曇野ブランド推進室（TEL 77・3111 FAX 77・6060）へ。

安曇野天蚕ふくろうの名称が決定

この夏に募集した天蚕製ふくろうの名称が「まゆろう」に決まりました。今回は、ハガキ628通、Eメール777通の計1,405通の応募をいただきました。「まゆろう」は、そのうち最多の37通の応募がありました。

まゆろうは、天蚕センターで1個1,000円で販売されています。手作りならではの表情豊かなまゆろうを、今後もよろしくお祈いします。

☎天蚕センター（TEL FAX 83-3835）

こんにちは
まゆろうです
よろしくね！



既存商店街活性化プロジェクト

「穂高のアート街」を歩こう



既存商店街活性化プロジェクトでは、2月8日（日）から28日（土）まで、穂高地域の商店街を、アート作品で彩ります。

期間中は、国道147号旧道沿いの空き店舗1棟を借り、同プロジェクト委員で造形作家の松原弘己さんが制作した「スプ

ーンアート」作品を展示。合わせて、通りの十数店舗にも松原さんの作品などを飾ります。また、2月8日（日）午前10時から、オープニングセレモニーを八十二銀行穂高支店で行います。当日は穂高地域の「あめ」合同イベントとして、ぬかくどご飯の無料配布など楽しい催しで皆さんをお迎えします。大勢のご来場をお待ちしています。

会場地図

